

# 『感染症における Q&A』

## = 出席停止となる感染症 =

### インフルエンザ

- Q1. 家族がインフルエンザになってしまった場合、保育園へ子どもを登園させていいですか？
- A1. インフルエンザは感染力が非常に強く、有症者とともに過ごされている場合、\*濃厚接触者となるため、鳥取福祉会の保育園では休んでいただくようご協力をおねがいしています。症状がなくご家庭での保育が難しい場合、個別保育にてお預かりします。送迎の際はマスク着用で、玄関での受け渡しとなります。  
\*濃厚接触者 感染している可能性が高い者
- Q2. 家族がインフルエンザになったことを保育園に言わないといけませんか？
- A2. 共に過ごされている事から、濃厚接触による感染の可能性が考えられますので、感染拡大防止のために、ご報告をおねがいします。
- Q3. 熱が高いと連絡があった時すぐに迎えに行けないこともありますが、その場合はどうしたらいいですか？
- A3. 看護師または職員が付き添って様子を見ながらお待ちします。感染対策にご理解とご協力をしていただき、なるべく早めにご家族等どなたかのお迎えをお願いします。
- Q4. 園で流行が確認されている時に、いつもより少し体温が高い場合は預かってもらえますか？
- A4. 朝から37.5度を超えている場合は、家庭での静養をお願いします。元気がなく不機嫌、顔色が悪く食欲がない等いつもと違う様子の時は受診されることをおすすめします。
- Q5. 個別保育は、何日間しますか？
- A5. 症状がなく、お仕事等でご家庭での保育が難しい場合は濃厚接触となった日から3日間、個別での保育となります。また、接触状況から延長することもありますのでご了承ください。



### 感染性胃腸炎



- Q1. 医師から登園をしてもいいといわれたら、嘔吐や下痢(軟便)の時でも登園していいですか？
- A1. 医師の指示に従っていただければよいです。(嘔吐下痢の症状が治まり普段通りの食事ができるようになってからとなります。)
- Q2. 家族が胃腸炎になりました。症状のない子どもは登園していいですか？
- A2. 登園は可能ですが、ご家族が発症されていることをお知らせください。様子を見ていながら保育します。ノロウイルスの場合、感染力が非常に強い為、鳥取福祉会の保育園では休んでいただくようご協力をお願いします。お子さんに症状がなくご家庭での保育が難しい場合、個別保育にてお預かりします。送迎の際は、玄関での受け渡しとなります。
- Q3. 昨晚、嘔吐があり今朝は嘔吐はしていないのですが、軟便でした。登園しない方がいいですか？
- A3. 保育園やご家庭など身近で感染性胃腸炎の流行があるときは受診をしてください。
- Q4. 便の色がいつもと違う感じがします。登園できますか？
- A4. 便の性状や回数、機嫌や食欲などで判断し受診してください。

### 水ぼうそう(水痘)

- Q1. 家族が水ぼうそうになった場合、保育園に子どもを登園させてもいいですか？
- A1. 本人に、発熱や発疹などの症状がなければ登園可能です。



### おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)

- Q1. 登園許可が出ていますが反対側の耳下腺が腫れてきました。登園させてもいいですか？
- A1. 反対側が腫れてきた場合は再度受診をしてください。両方腫れることが多いのですが、腫れるまでに時間差があったり片方だけの腫れで終わることがあります。片方だけで終わった場合再び感染することもあります。
- Q2. 受診したが、主治医から「まだわからないから、保育園に行っていない」と言われました。登園してもいいですか？
- A2. 医師の指示通り、痛みや不快感がなく機嫌よく食事が摂れていれば登園可能です。
- Q3. 子どもから親が感染した場合、登園させてもいいですか？
- A3. 子どもは発症後5日経過し、全身状態が良好であれば登園可能です。

### 溶連菌感染症(溶血性連鎖球菌)

- Q1. 熱が下がったので登園させてもいいですか？
- A1. 症状がなくなりかつ、抗菌薬を服用後48時間を経過していれば登園可能です。

### 流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎

- Q1. 子どもの事なので小児科へ受診していいですか？
- A1. 眼科を受診してください。
- Q2. 目が赤くなっていますが、熱もなく元気なので、保育園へ登園していいですか？
- A2. 「感染の恐れがなくなるまで出席停止」となる疾患に指定されています。自己判断せず医師の許可を得てからにしましょう。

## = 登園許可が不要の感染症 =

### アデノウイルス

- Q1. 普通の風邪なのに医師の登園許可が必要ですか？
- A1. アデノウイルスは50種類以上あり、なかには登園許可が必要なものもあります。医師にご相談ください。アデノウイルスで医師の許可が必要な病気として、プール熱(咽頭結膜熱)・流行性角結膜炎などがあります。

### マイコプラズマ肺炎

- Q1. 感染しないように注意することはありますか？
- A1. 感染経路は飛沫感染のため普段から手洗い、うがいをするのが大切です。咳症状がある場合はマスクの着用をするなど咳エチケットを守りましょう。

### RSウイルス

- Q1. 保育園の登園はいつからできますか？
- A1. 医師の指示に従ってください。重症化する恐れのある方(特に生後6か月未満、\*ハイリスク児)は注意が必要です。  
\*ハイリスク児 早産児、先天性疾患、慢性呼吸器疾患を有する児

### 伝染性紅斑(りんご病)

- Q1. 大人にも感染しますか？
- A1. 感染します。妊婦の方がかかると胎児に影響する場合があります。特に注意が必要です。
- Q1. 出席停止にならないのはなぜですか？
- A1. 診断される頃には感染力が弱まっているからです。

### 手足口病

- Q1. 手足口病と診断された場合、登園していいですか？
- A1. 登園可能です。しかし、歩きにくい・食事が摂れない等の症状がある場合は家庭での静養をおすすめします。